

検 印	1	2	3
--------	---	---	---

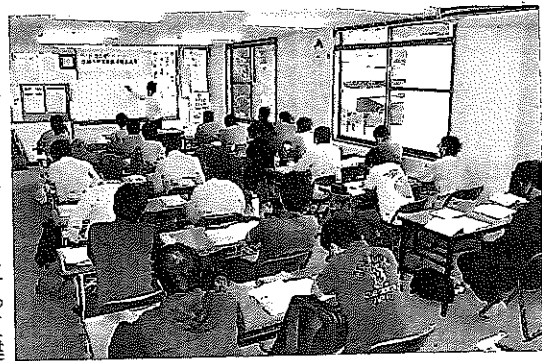
R2.10.1

## 学科試験ヘラストスパート

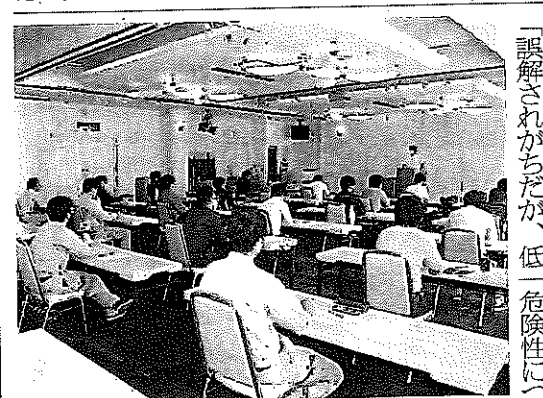
一級施工管 電設協が準備講習  
理技術検定

熊本県電設業協会（岩崎裕会長）の一級電気工事施工管理技術検定事前準備講習会が9月26日、エレテック本社（熊本市北区）であった。10月18日の学科試験に挑む会員企業の社員29人がラストスパートをかけた。

永野専務は「試験までの残りの3週間は、受験者同士励まし合い、意識を高めながら勉強してほしい」と話した。



熊本県電設業協会（岩崎裕会長）は9月25日、ユースピア熊本で低圧電気取扱い業務特別教育を開いた。労働安全衛生法に基づき教育で、会員企業の電気業務従事者24人が、低圧電気や安全作業用具の基礎知識、活線作業の方法、関係法令など8時間の規定教育を修了した。



冒頭、講師を務めた泰明電機の石坂敏明社長は「誤解されがちだが、低圧電気は、経済産業省所管の電気工事士であっても、特別教育を修了しなれば業務に就くことができない」と説明。また、危険性についても「災害発生件数は高圧電気を上回る。それだけ従事する機会が多いということ。特に肌の露出が増え、汗を多くかく6〜9月は十分に気をつけてほしい」と注意を促した。

電設協

### 24人が特別教育修了

### 低圧電気の取扱い業務

防止等の観点から延期された。学科の合格発表は11月20日であり、来年2月21日に実地試験が行われる予定となっている。